

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		スーパー（店長）	・暖冬の影響で、冬物の売行きは今一つであるが、その他の商品がそこそこ売れているので、今後も春物を含めて期待が持てる。
		衣料品専門店（経営者）	・1月初めの売上が一時的なものかと思っていたが、後半になってもそれが持続しており、明るさが見えてきている。
		旅行代理店（従業員）	・気候が良くなり、春の行楽シーズン到来で、旅行の動きも良くなる。3月25日開幕の愛知万博も期待される要素の1つである。
		タクシー運転手	・3月半ば過ぎには八十八カ所回りが始まり、少し潤う。また、年度替わりの異動の時期で、夜もそれなりに増加が見込める。
		通信会社（営業担当）	・今後も、新商品販売、新店舗展開を予定しており、販売数の増加を見込んでいる。
	変わらない	商店街（代表者）	・春物商品が立ち上がっているが、売行きがあまり芳しくなく、来街客も減少に歯止めがかからない。空き店舗なども入替えがあるが、シャッターが長い間閉まっている店もあり、底をはったような状況が続いていく。
		一般小売店〔菓子〕（販売担当）	・一向に客数の減少が止まりそうにない。
		スーパー（財務担当）	・酒の売上が、1月21日の値上げの影響から減少する見込みであり、先行きは暗い。
		コンビニ（エリア担当）	・年明けから、例年同様の客数、客単価で推移しており、特に大きな変化がない。食料品、日用品共に変化がなく、ここ数か月で変わるといった要素は見受けられない。
		コンビニ（店長）	・売上額はやや低調であるが、来客数や客単価は一定している。今後も大きな変化は期待できない。
		衣料品専門店（経営者）	・春物の品ぞろえを早めに予定しているが、客の単品買いは相変わらずで、客単価の回復も期待できない。
		家電量販店（店長）	・来客数は前年を上回る傾向にあるが、単価の下落は止まりそうになく、売上は横ばいで推移する。
		家電量販店（営業担当）	・商品の動きに大きな変化はみられず、現在の状況が数か月続く。
乗用車販売店（従業員）		・年度末の決算期を迎えるが、今年は、新型車がないこともあって動きが鈍く、今より良くなるとは思えない。	
一般レストラン（経営者）		・宴会などは減少傾向で、また、注文も単価の低いメニューに集中し、売上増を見込める状況にはない。	
スナック（経営者）		・今後どのように変わるのか、様子見している状態であり、店舗投資とか、設備の手直しなどを行っている風はない。	
		住宅販売会社（従業員）	・銀行がキャンペーン金利でマイホーム融資を展開しているが、客は焦っている様子もうかがえない。
	その他住宅〔不動産〕（経営者）	・土地の値下がりが、まだまだ続いており、しばらく景気が良くなるとは考えられない。	
やや悪くなる	観光型旅館（経営者）	・四国の観光が全体的に良くないという状況の中で、愛知万博の影響を受け、四国の観光客が減るのではないかという危機感がある。現実には3月の予約状況はあまり良くない。	
	都市型ホテル（経営者）	・先行きの予約状況が芳しくない。また、予約が入っていても単価が安く、今後も厳しさが続くと思われる。	
企業 動向 関連	悪くなる	-	-
	良くなる	-	-
	やや良くなる	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・3月は、例年ギフト関係が上昇し、それに伴い新商品が少しずつ伸びてくる。
		食料品製造業（従業員）	・2、3か月後には新商品を投入するので、売上は良くなると考えている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・東海地域で引き続き受注が期待できる。また、各地域の有力ユーザーの循環型社会への取り組みによる受注も、具体的な動きにつながってくる。
変わらない	電気機械器具製造業（経営者）	・設備投資をして景気を引っ張っている企業はあるが、場所が限られており、現状維持になるとみられる。	

	輸送業（役員）	・愛媛県下に絞ってみれば、松山から南、中予地区、南予地区では、景気が良くなるような材料とが話題は、今のところ何も聞こえて来ておらず、当分、今の様な状態が続く。	
	輸送業（支店長）	・青果物の物量回復は見込めるが、一般貨物は低調に推移する。	
	金融業（融資担当）	・引き続き、県内の主要産業である公共土木工事が低調で、先行きは悪い。	
	公認会計士	・取引先の社長との会話の中で、売上が今後伸びると答える人は、1割にも満たない状態である。	
やや悪くなる	一般機械器具製造業（経理担当）	・需要の落ち込みが続いていることに加え、大型クレーンの車限令による通行規制強化などに伴い、購入を見合わせるユーザーが増えないか心配である。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・円高の影響で年明けから生産を一段と海外へ移転しており、国内での生産は減少していかざるを得ない。	
	建設業（総務担当）	・公共工事の受注が幾分増えてきているが、すべてジョイントベンチャー扱いで小口化しており、売上増にはつながりづらい。	
	不動産業（経営者）	・学生や社会人が新住居を探すために来社しているが、単価が非常にシビアになってきている。それに加え、家庭の経済情勢等から、地元大学への進学志向が非常に強くなっている感じがする。	
	広告代理店（経営者）	・歓楽街にあるスナックやバーが新年会の終わる時期に廃業する店が例年多いが、今年は特に目立っている。場末の飲食ビルの中には、3割が空室の所も出てきそうである。	
	悪くなる	-	
雇用 関連	良くなる	-	
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（編集者） ・市場としても即戦力のためには、求人広告はかけていくという企業の風潮もできあがっているため、やや良くなる。 職業安定所（職員） ・新規求人申込人数のうち、パートの占める割合が下がりつつある。	
	変わらない	求人情報誌製作会社（従業員）	・新卒者の雇用が一段落し、同時にその他の雇用状況も刺激を受け、活発な動きが出る期待感がある。
		職業安定所（職員）	・新規求職者数は前年比2か月連続して増加した。求職者の中には、経験不問の軽作業的な仕事であれば、収入は低くても良いとするものが多く見受けられる。
		やや悪くなる	
	悪くなる	-	